

出雲崎町上野山地区土砂災害ハザードマップ

ハザード(hazard)とは、【(偶然性の強い)危険】といった意味があります。土砂災害ハザードマップには豪雨により土砂災害が想定される区域が示されています。

避難情報・気象情報の伝達

長雨となっている・豪雨である

さらに降り続く見込みである

土砂災害警戒情報の発表(テレビ、ラジオ、防災無線)
新潟県と新潟地方気象台、共同で土砂災害が極めて高い市町村名を発表します。

状況に応じて役場から
防災無線、広報車、行政区長さんを通じて

避難準備情報
災害による人的被害の発生する可能性が高まってきている状態

避難勧告
災害による人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状態

避難指示(命令)
切迫した状態であり、災害による人的被害の発生する可能性が非常に高くなった状態

とるべき行動

高齢者、子供、障害者がある方など、避難に時間を要する方は、早めに自主的な避難行動を始めてください

近隣の避難所へ避難行動を開始してください

近隣の避難所へ速に避難してください

気象情報等に注意して危険を感じたら早めに避難所へ。避難所だけでなく鉄筋コンクリートの建物へ。

情報の入手先

iモード・インターネット等による情報提供

- 気象庁・新潟地方気象台(ホームページ)
<http://www.tokyo-jma.go.jp/home/niiagata/>
注意報、警報、土砂災害警戒情報の提供
- 新潟県土砂災害警戒情報システム
<http://doboku-bosai.pref.niigata.jp/sabou/>
県内を5km長さでメッシュ切りした図面に土砂災害の危険度及び危険度予測を提供

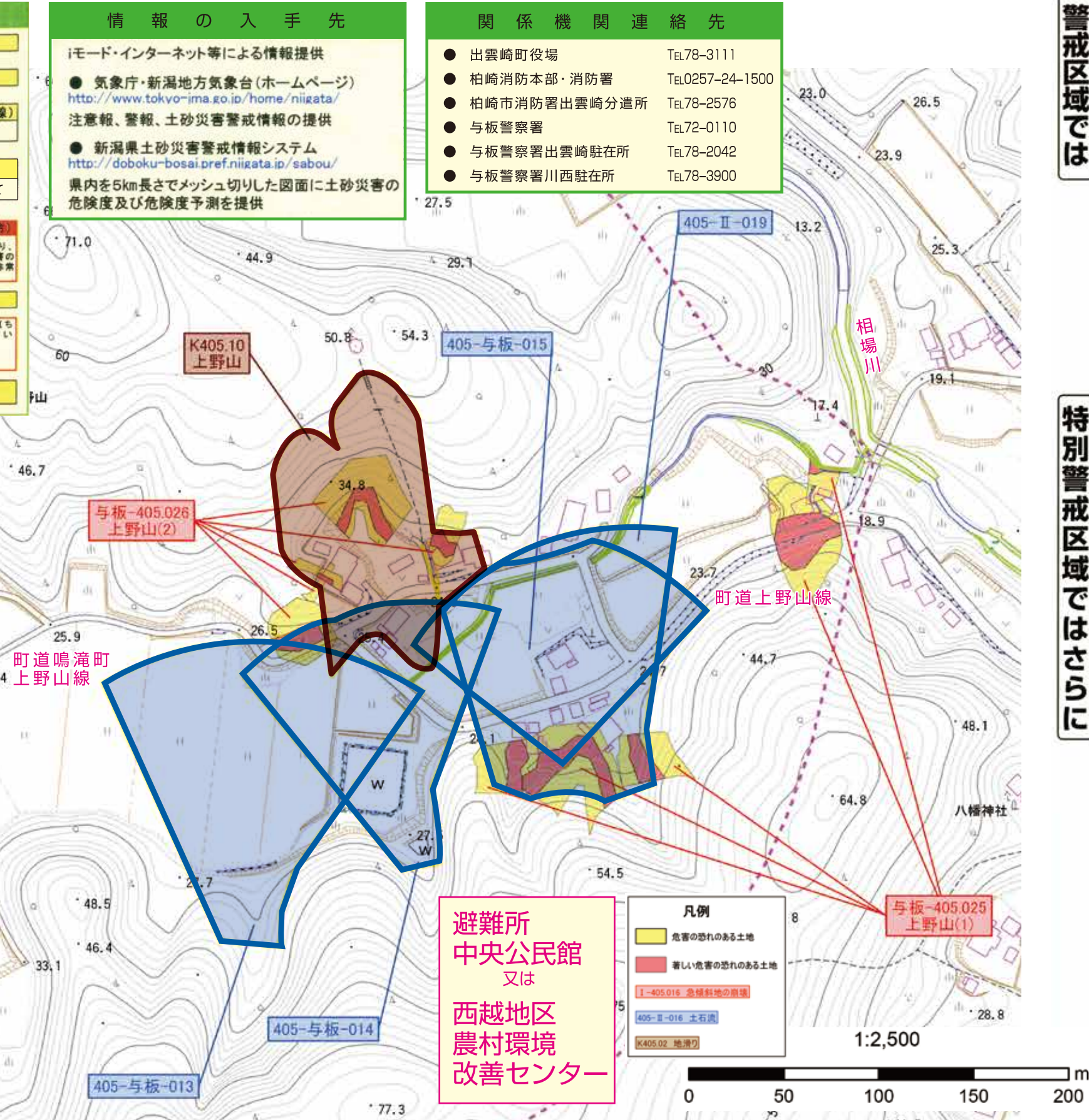
関係機関連絡先

- 出雲崎町役場 TEL78-3111
- 柏崎消防本部・消防署 TEL0257-24-1500
- 柏崎市消防署出雲崎分遣所 TEL78-2576
- 与板警察署 TEL72-0110
- 与板警察署出雲崎駐在所 TEL78-2042
- 与板警察署川西駐在所 TEL78-3900

避難心得6か条

避難の心得は、われ先という身勝手な行動をつつし、ルールを守り、家族や隣近所が一致協力し合うこと。お年寄りや病人、子供など弱い立場の人への思いやりも忘れずに。

- ①まず、自分の身の安全は自分で守る!**
災害時は、正しい情報をテレビやラジオなどで入手し、危険時には自らの状況判断により安全を確保し、避難をしましょう。
- ②町防災行政無線から情報を得る!**
役場から発表された避難勧告や指示に従って、落ち着いて行動しましょう。
- ③あわてず、単独行動は避ける!**
基本的には防災関係機関の指示があった時、しかし、危険を感じた時や隣近所の意見が一致した時はすみやかに避難を。
- ④避難は徒歩で!**
自転車、バイク、自動車は、他の人の避難をじゃましたり、緊急活動のさまたげにも。
- ⑤定められた避難場所へ!**
避難途中での事故を防ぐためにも、落ち着いて防災関係者の指示に従う。多少遠くても定められた避難所へ。
- ⑥避難用の服装をあらかじめ用意!**
長そで、長ズボン、丈夫な靴で肌や足元をカバーし、ヘルメットや防災ずきんを着用するなどして頭を守る。



土砂災害警戒区域

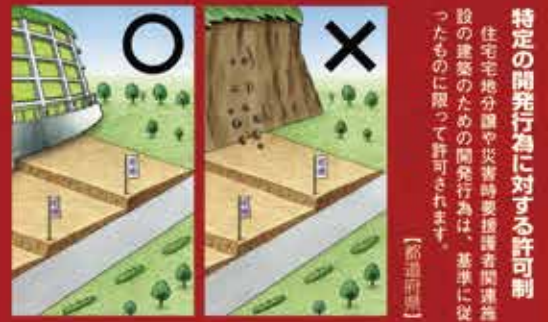
土砂災害のおそれがある区域



警戒区域では

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



特別警戒区域ではさらに